

学友同窓会報

平成 24 年 7 月 26 日 発行
北海道千歳リハビリテーション学院
学友同窓会会長 林 祐次
編集 学友同窓会広報局
Email:gakuyu-dousou.since1999@chitose-reha.ac.jp
URL
<http://www.chitose-reha.ac.jp/dousou/>

第14回臨床教育研究会 終了!

講師をして頂いた石井慎一郎先生のイメージイラストです。
当日は、石井先生のエネルギッシュなご講義をお聞きする事が出来ました。
また、先生のご著書を販売し多くの方にご購入頂きました。



石井 慎一郎 先生

去る平成 24 年 4 月 14 日 (土)、毎年恒例となっております臨床教育研究会を開催いたしました。

会場は札幌コンベンションセンターにて行い、209 名の PT・OT の方々に参加していただきました。内容は「股関節・膝関節の機能不全を中心とした評価と治療」で、講師には石井 慎一郎先生 (神奈川県立保健福祉大学) をお迎えしました。講義では、歩行のバイオメカニクスなど基本的な内容や、歩行の立脚後期の重要性、セントラルパターンジェネレーターなどより臨床で応用できるような話が多く、参加者からは「これまでの講演などで聞いたことや、経験的に行った事に対するメカニズムについて理解を深める事ができた。」など多数の反響があり、大変有意義な研究会となりました。今回の研修会は札幌支部、道南支部、日胆支部を中心に全道各地から多数参加され、卒業期としては 1 期～14 期まですべての台の卒業期が揃うなど過去に類を見ないほどの盛況ぶりとなりました。場所についても「良かった」とのご意見が大半でした。今後も皆様の貴重なご意見を参考に、有意義な研究会を運営していけるよう邁進していく次第です。

<受講者の声>

- ・立脚期と遊脚期に何が起きているのかが理解できれば、利用者に応用できる。
- ・立脚後期の重要性と治療方法を明日からの業務に活かせる。
- ・今までの知識経験が、どのようなメカニズムかについて理解を深めることが出来た。
- ・日頃なんとなくやっていた治療を理論から学べた。今一度原点にもどり、考え直したい。
- ・バイオメカニズム、運動学、臨床すべてからの内容だったので横のつながりが解りやすい etc...

平成23年度定期総会 終了!



平成24年4月14日(土)、第14回臨床教育研究会終了後に定期総会が開催されました。総会では23年度の事業・監査報告、24年度計画案等の報告を行いました。多数の貴重な御意見を頂き、今後も会員一同一層の努力をしていきたいと考えております。

新役員改選!!

< 平成24年度 役員一覧 >

○会長	: 林祐次	PT 4期(夜間)	(北星病院)
○副会長	: 平石顕司	OT 2期(夜間)	(千歳病院)
	永坂圭司	OT 7期	(苫小牧東病院)
○会計	: 有澤沙織	OT 4期(夜間)	(北星病院)
○事務局長	: 塚田花奈恵	PT 9期	(北星病院)
事務局員	: 磯野一徳	OT 9期	(北星病院)
	玉井友美	PT13期	(北星病院)
	三上雄也	PT14期	(北星病院)
○学術局長	: 福士史人	OT 9期	(千歳豊友会病院)
学術局員	: 神谷博則	PT14期	(千歳豊友会病院)
	佐藤あかり	PT14期	(千歳豊友会病院)
	河内偉記	OT10期	(千歳桂病院)
	山田隆二	PT15期	(千歳豊友会病院)
○広報局長	: 志田春樹	PT 5期(夜間)	(苫小牧東病院)
広報局員	: 芝本麻子	PT12期	(苫小牧東病院)
	木村亮太	OT10期	(苫小牧東病院)
	小林美穂	PT13期	(苫小牧東病院)
	納谷真萌美	PT13期	(苫小牧東病院)
	酒井義和	OT11期	(王子総合病院)
	沢田もも子	PT15期	(苫小牧東病院)



平成24年度研修会のお知らせ

今年度も学院との共催で勉強会の開催を予定しております。詳細につきましては、現在準備を進めておりますので改めてご案内させていただきます。

日 時：11月17日(土)
講 師：佐々木 努先生
テーマ：「高次脳機能障害の治療について(仮)」



※研修会への申し込み方法や場所・参加費など詳しいご案内は8月下旬に予定しております。

学友同窓会OB役員からのメッセージ

☆時計台記念病院 小島 先生☆



昼間部5期卒業の小島伸枝と申します。学友同窓会には4年ほどお世話になりました。ほぼ幽霊役員でしたが、多くの仲間を支えられ活動を続けてこられました。現在は時計台記念病院にて勤務しております。

同窓会役員は何をしているかあまり知られていませんが、通常の間業務を行い疲労困憊で夜、札幌や苫小牧から学院まで駆けつけ、どうい研修会を行ったら会員が喜ぶかをあーでもないこーでもないといながら運営していました。また定期的に卒業生にお届けしている会報は、印刷・封筒詰め・ラベル貼りと全て手作業で行っていました。当然皆暇な訳ではなく、役員会終了後に病院に戻り業務を再開している人もいたと思います。学院はいつも快く会場を提供して下さい、先生方の温かい励ましに背中を押されて今も活動を続けています。そんな努力の結晶の会報ですので、ひとりでも多くの会員の目に触れ、研修会にも多くの参加を頂けるといいと切に願います。

話は変わりましたが私たち5期生は今年3月で理学療法士満10年を迎えました。この節目に久しぶりの再会になる同志達と朝まで語り合ったところです。約50名クラスであった私たちの教室は大講堂でした。多くの先生に怒られ、慰められ、心配をかけ・・・でも全員10年目を迎えることができました。理学療法士という仕事が好きな人達と学院生活を過ごせた幸せを噛み締めることができました。先輩方もそうしていたようですが、節目のクラス会は絶対やるべきです。ちなみに次のクラス会は介護保険を利用している人がいるとの理由で、10年後ではなく5年後になりそうです・・・。



千歳リハビリテーション学院情報



○学院 新任教諭のご紹介

今年度から学院に着任された先生をご紹介します。

☆理学療法学科 峰松 弥生 先生☆



2月から理学療法学科に勤務しています峰松弥生と申します。埼玉医科大学短期大学を卒業し、東京や埼玉の総合病院に勤務していました。学生さんに理学療法士という職業の素晴らしさや楽しさを伝えられたら良いなと思っています。私自身、教員としては1年生ですので至らない点多々あると思いますがよろしくお願いたします。

☆理学療法学科 世古 俊明 先生☆



本年度より千歳リハビリテーション学院、理学療法学科の講師として勤務しております世古俊明です。私は本学院の夜間部4期生で、卒業後は南区愛全病院で5年間勤務しておりました。私が熱心な先生方に御指導頂いた様に、学生の皆さんにも色々なことを伝えていければと思っています。どうぞ宜しくお願い致します。

～学院からのお知らせ～

この度、当学院の学友会が北海道社会福祉協議会より、「社会福祉事業協力者」として表彰され、9月に稚内市で行われた北海道社会福祉大会に参加してまいりました。今回、受賞することが出来たのは、長年行ってきた寄付活動やボランティア部の活動が評価されたことによるもので、先輩方から受け継がれた活動が認められる形となりました。

～協力依頼のお知らせ～

学友同窓会の皆さま，卒業後は殆どの方がPT・OTとして国民のニーズに応えるべく臨床で頑張っている事と存じます。風の便りでは時々，職場異動や結婚や進学などの話が聞こえてきます。卒業生がその後どのような仕事ぶりをしているのだろうか？ どんなキャリア形成を辿っているのだろうか？ かねてから，学院では，卒業生の足跡を実績として残す事は本学院の教育に対する評価となるだろうと考えていました。

今回，“高等教育と学位・資格研究会”の研究プロジェクトに参加して調査する予定です。調査するに当たっては学友同窓会の会員名簿にて調査協力依頼をさせて頂くことになりました。

“高等教育と学位・資格研究会”は、多様化の進む高等教育において、ラーニングアウトカムとしての学位・資格のあり方や可能性を、さまざまな学校種・専門分野（とくに、専門学校、短期大学など、人材養成への焦点を明確にした学校種）に注目して、比較検討することにより、それらの高等教育の適切な位置づけを探究しようとしています。カリキュラムの目標・方法論・統制のあり方、卒業生の職業への移行とキャリア形成に関して、実証的な調査を通して追究していきます (<http://eq.kyushu-u.ac.jp/index.html>)。

昨今，道内でもPTOTの養成校が増え，学院の特徴を明確にし，更に強化しなければならないと考えています。今後の学院のあるべき方向性を検討する上でも，後日，調査協力依頼が届いた際には，是非とも，ご協力頂けますようお願い申し上げます。

北海道千歳リハビリテーション学院 信太雅洋

北海道千歳リハビリテーション学院
「卒業生のキャリアと学校評価に関する調査」

調査時期：平成24年9月～10月

回答方法：Web調査。ホームページにログインして回答していただきます。

対象者：北海道千歳リハビリテーション学院卒業生

※ログイン方法などの詳細につきましては、平成24年8月頃、会員の皆様宛てにご案内される予定です。

～事務局からのお知らせ～

講習会・広報発送後の不在通知が増えてきております。そこで、会員の在籍確認を行っております。氏名変更や職場異動がありましたら、別紙封入しております確認用紙に必要な事項をご記入の上、FAXまたはメールにてご連絡頂きたいと思っております。ご協力宜しくお願い致します。

メールに関するお願い



今年度も新たな同窓会会員を迎えました。毎年会員が増えるにつれ、勉強会案内・広報発送等の作業の煩雑化、お手元に案内が届かないということが予想されています。より正確に情報をお届けするため、前年度より継続して“メール”を利用した各ご案内を計画しております。

つきましては、ご利用可能なメールアドレスを下記までに送信していただけますようお願い致します。

また職場の異動等で連絡がつかなくなっている会員様が増えております。心当たりのある方はお手数ですが御一報戴けます様、何卒宜しくお願いします。

学友同窓会メールアドレス：gakuyu-dousou.since1999@chitose-reha.ac.jp

～～～ 編集後記 ～～～

☆今年度の総会も無事に終了しました。新しい役員も加わり、今後も一層努力していきたいと思っております。同窓会や役員について興味のある方は、メールを頂けたら幸いです。

☆〇〇先生の勉強会を開催してほしい、こんな企画があれば参加してみたい等々、皆様からの御意見、要望等をお待ちしております。

☆次回の広報誌発送は1月～2月頃を予定しております。御意見・要望・感想等がありましたら、同窓会宛にメールを頂けたら幸いです。

☆今回も「OB役員からのメッセージ」や「新任教諭のご紹介」で林弥可子先生（OT9期）にイラストを描いて頂きました。ありがとうございました！！

